

令和7年度 久留米市社会福祉協議会事業報告

主な取組みと決算状況をお知らせします。



計画・報告

地域福祉活動の推進・支援

①住民主体の地域づくり

→関連4・5ページ

校区での福祉活動計画策定を通じて、取組みの方向性を共有しながら、住民主体の活動を推進しました。

地域のニーズをヒアリングやワークショップなどで把握し、「第2期くるめ支え合うプラン」を市と一体的に策定しました。

②見守りや支援の対象者を広げる

身近な地域での支え合いの活動に関する学習会を、校区社会福祉協議会連合会と連携して実施しました。支援を必要とする世帯の現状を共有し、見守りや支援の対象者が広がるよう働きかけました。

③コミュニティ組織との新たなネットワーク化

全校区で展開する支え合い推進会議について、多様な主体との連携を図るため、推進委員・社会福祉法人・企業を対象とした研修会を実施しました。

各校区の取組みを紹介するチラシ「つながるスイッチ!!」を発行しました。



つながるスイッチ!!



④興味や関心事を軸として集う市民グループや経済団体等との連携

多世代交流の場づくりや、みんくるなどの中間支援組織との関係を構築しました。また、企業には寄付やフードボックス設置を依頼し、食料支援活動団体とは食料配布などを通じた連携を行いました。



子ども食堂の運営協力を行いました

⑤地域福祉を担う人材の育成

校区社協役員セミナーや、ボランティア活動への参加を促す講座などを開催しました。

ボランティアフェスティバルでは多様な主体との協働により、ボランティア活動の普及啓発と団体同士の交流を図りました。

企業や事業所、小・中学校に対して、災害や食料支援などを新たなテーマとした福祉教育も展開しました。

相談・支援

①組織内の情報を支援活動に生かす

特例貸付の借受人に対し、アンケート調査や電話、訪問、相談支援を行い、福祉課題を抱えた世帯には、課を超えて解決に向けた支援を行いました。

令和5年7月の豪雨災害を契機につなごうとした困りごとを抱えた世帯には、引き続き住居確保などの支援を行いました。

②継続的で柔軟な対応を行なっていく

「複合・狭間」の課題解決に向け、関係機関、地域住民、当事者が協議する場を設けました。自ら支援を求めることができない相談者にアプローチし、生きづらさのある人がつながる場づくりに努めました。

③地域へのきめ細かな働きかけ

担当コーディネーターが、各校区の住民同士の

話し合いの場に参加し、支え合う関係づくりを促しました。要支援者が地域で安心して暮らせるよう、地域と協力して個別支援を行いました。

④要支援者の情報を速やかに把握する

地域住民を対象とし、近隣世帯の困りごとに気づくための学習会を校区社協とともに実施しました。

補助金や団体からの寄付を活用した食料品等の配布と相談会を同時開催し、困りごとを抱える子育て世帯の把握に努めました。

⑤人生あんしん事業の実施

身寄りのない高齢者等を対象に、その人らしく人生を終えられるよう、見守りや死後事務手続きを行う事業を開始し、専門家の指導や助言をいただきながら実施しました。

権利擁護

①法人後見事業

②市民後見人の育成

市民後見人養成講座修了生に対して、フォローアップ研修を実施しました。

③中核機関業務の受託

中核機関の一部機能を引き続き受託し、成年後見制度に関する相談支援などに取り組みました。

④日常生活自立支援事業

在宅福祉サービス

要介護認定調査業務を実施しました。

災害への対応

①災害ボランティアセンター運営と

本会の業務執行体制の確保 →関連6ページ

様々な企業等と平常時からの連携を深めるため、災害ボランティアセンターの運営に関する研修、意見交換等を実施しました。

②非常時の支え合い

当事者団体・地域住民と連携し、避難訓練と災害時マイプラン(個別避難計画)の作成支援を行いました。避難行動要支援者名簿の理解促進に取り組みました。

情報の発信・広報

本会への理解促進のため、ホームページ、年4回発行の「くるめ福祉」、ドリームFMの番組「みんな♡つながるラジオ」、各種SNSを通じた広報活動に努めました。

令和7年度 決算報告

収入の部

(単位:千円)

事業名	内 訳	金 額
受託金	・市受託金 ・県社協受託金	283,270
補助金	・市補助金 ・県社協補助金	198,136
共同募金配分金		58,710
介護保険		28,638
積立資産取崩等		9,071
その他	・利用料 ・寄附金など	25,885
当期資金収支差額		11,265
合 計		614,975

支出の部

(単位:千円)

事業名	内 訳	金 額
法人運営		186,551
福祉施設管理	・総合福祉会館 ・三瀬総合福祉センター ・田主丸老人福祉センター	126,137
重層的支援体制整備		79,055
共同募金配分金		61,202
要介護認定調査		27,644
成年後見センター運営		17,432
総合福祉センター運営		14,915
その他	・小地域ネットワーク事業 ・生活福祉資金貸付事業など	102,039
合 計		614,975

日本赤十字社
久留米市地区

令和7年度赤十字活動資金について ~報告とお礼~

令和7年度実績額 **31,922,616円**

昨年度、久留米市内で集まりました赤十字活動資金の金額です。ご協力いただきました多くの皆さまへ深く感謝申し上げます。

このお金は、日本赤十字社が行う『いのちを救う』『ひとを育む』『せいかつを支える』といった3つの活動領域で活用されます。

「2025年大阪万博」日赤パビリオン映像がYouTubeで2027年3月末までご覧いただけます。ぜひ多くの人に日赤活動について知って頂けたら幸いです。

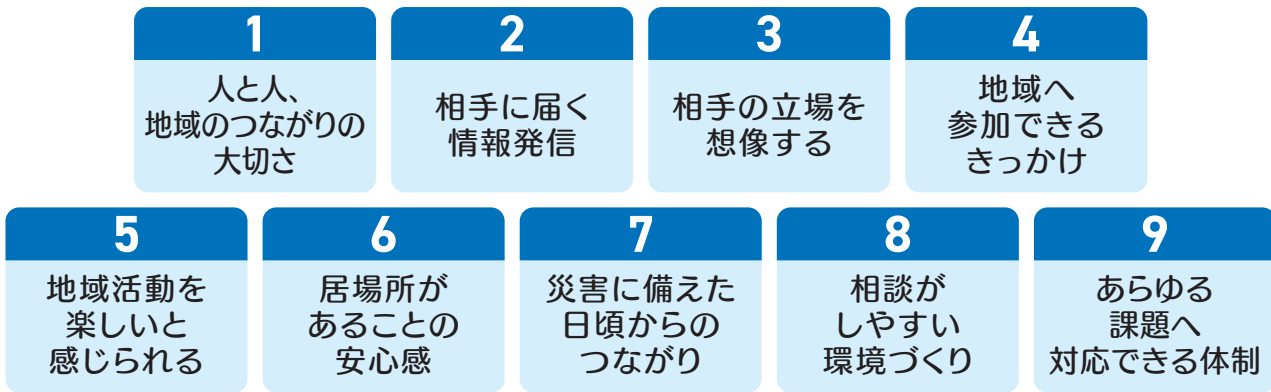
…… 問い合わせ ……

日本赤十字社
久留米市地区
(市社会福祉協議会内)
TEL0942・34・3035
FAX0942・34・3090



日赤パビリオン映像

＼見えてきたキーワード・ニーズ／



取組みをさらに推進する

第2期プランは、第1期プランの取組みの特長(成果)と課題を整理し、**3つの基本的な視点と、6つの取組項目**を整理しました。第1期プラン同様、「地域住民等ができること」「市社協が取り組むこと」「市が取り組むこと」を示し、それぞれの取組みが補い合い、重なり合いながら、ともに“めざす姿”に向かっていきます。



めざす姿

みんなでつくる 支え合うところあふれるまち くるめ



- | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| 1 ともに生きるところを育む
取組みの推進 | 2 権利を守る取組みの推進 |
| 3 福祉のまちづくりへの
参画促進 | 4 見守り活動や交流の場・
居場所づくりの推進 |
| 5 災害時支援に備えた
取組みの推進 | 6 包括的な相談支援の推進 |

基本的な視点

1

ともにある
ところを育む

基本的な視点

2

支え合う
地域をつくる

基本的な視点

3

安心できる
仕組みをつくる

校区福祉活動計画を策定する

久留米市では、校区ごとに地域福祉を進めてきました。校区によって、現状や課題は様々です。それぞれの校区の実情に合わせて、どんな地域をめざしていくか話し合い、取組みの方向性を定める「校区福祉活動計画」の策定も始まります。

市社協は、くるめ支え合うプランを踏まえ、校区福祉活動計画の策定や見直しを支援していきます。

ぜひ、お住まいの校区の取組みに参加してみませんか？



校区福祉活動計画策定の様子

「みんなでつくる 支え合うところあふれるまち くるめ」をめざして

第2期

くるめ支え合うプランが完成しました

期間 令和8年度～令和12年度

くるめ支え合うプラン(以下、「プラン」)は、「地域共生社会」の実現をめざして、「地域福祉」を進めていくために策定したものです。

私たち市社会福祉協議会(以下、市社協)は、地域の皆さんや市と一緒に取組みを進めてきた第1期プランを踏まえて、「誰もが自分らしく幸せに暮らせる地域をみんなでつくっていくこと」が『地域福祉』と見出しました。

「プラン」を通じてめざす、「地域共生社会」の実現に向けては、誰もがお互いに、かけがえのない存在として人格と個性を尊重し合い、支え合いながら、誰もが自分らしく、生きる喜びを感じられることが大切です。

そのために、まちづくりの主役である地域の皆さん一人ひとりと、市社協と市で、ともに考え、取り組んでいきましょう!

第2期
くるめ支え合う
プラン



Q 第2期プランでは、なにが変わったの?

A 第2期プランでは、第1期プランのめざす姿を引き継ぐとともに、これまで以上に地域住民や多様な主体が連携・協働する意味を含め、「みんなでつくる 支え合うところあふれるまち くるめ」をめざすこととしています。

みんなの声を大事にする

第1期プランと同じく、今回の策定でも、地域で活躍する様々な関係者へのヒアリングやアンケート、校区コミュニティ圏域(以下、校区)でのワークショップ、市民意識調査などで、困りごとや、やってみたいことの“声”を聞きました。

団体へのヒアリング、アンケート

- ヒアリング(28団体)
- アンケート(28団体)

ワークショップ(市内5つのエリア)

- 中央圏域・東圏域
- 西圏域・南圏域・北圏域

くるモニ、在宅高齢者基礎調査、市民意識調査、パブリック・コメント

第2期
くるめ支え合う
プラン

Voice!(みんなの声)

福祉は高齢や介護、施設といったイメージ。遠い未来のことで、自分事として捉えることが難しいです。でも、知ることで協力できる幅が広がると思います。



久留米工業大学生

実際に参加してみると、「これくらいならできる」と自信にもなるし、楽しい。

「小さなできることがある」と知れば「それなら手伝える」という人は多いと思います。



『ちよいボラ』参加者

災害時の問題は、言葉の壁より孤立感。非常時につながりがない場所で孤独を感じるのは、みんな一緒です。日々あいさつを交わして顔を覚えてもらっている安心感が、非常時に生きるはずです。



久留米大学
外国語教育研究所 准教授

災害ボランティアの協働に向け意見交換

梅雨前の5月26日、発災時の連携、協働を目的として災害ボランティアセンターに関する意見交換会を開催しました。校区社協や民生委員を始め、災害時の被災者支援活動のNPO団体、支援活動を考えている企業など約90人が集まりました。

行政・社協の他、ダイハツ工業(株)より、企業が災害支援に関わる意義について3年前の実例も含め報告いただきました。また、講師の「にいがた災害ボランティアネットワーク」理事長 李仁鉄氏からは災害ボランティアセンターの機能や流れだけでなく、被災者支援とは専門的な点の支援と地域の網の目が必要なこと、『支援者の限界を支援の限界としない』相談のあり方などを話され、協働型の災害支援について再度考えることになりました。



後半は2つのグループに分かれ、具体事例に基づく検討会を通じ各団体の役割共有や、災害ボランティアセンターの連携した運営体制構築などをテーマとし、多くの意見交換がなされました。

ボランティアセンターでは、被災者支援活動のあり方を多くの企業・団体等と協働して今後も進めていきます。ご協力いただける個人・企業・団体などありましたら、どうぞご連絡ください。



.....・問い合わせ.....

市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

「くるめ福祉」アンケート

- 地域や福祉の情報がわかりやすく伝わる
 - 目をひく紙面、読みやすい記事
- そんな「くるめ福祉」とするため、皆さんの声を聞かせてください。

Web回答



- 【質問】①どの記事が一番印象に残りましたか？
②内容やデザインなど、本紙を読んでお気づきの点があればお寄せください。

アンケートをお寄せいただいた人の中から抽選で5名様に500円分のクオカードを差し上げます。なお、当選者の発表は、クオカードの発送をもって代えさせていただきます。



- 【送付締切】7月31日(金)必着
【送付方法】住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵送・メール・Webでお寄せください。

【送付先】
(郵 送)〒830-0027 久留米市長門石1丁目1番34号 久留米市社会福祉協議会「くるめ福祉広報係」宛
(メール) 題名に「くるめ福祉広報係」と記載 heartful@heartful-volunteer.net
(Web) QRコードを読み取ってご回答ください

夏ボラ参加者募集

今年も大学生とのコラボ！
高等教育コンソーシアムとの協働！
学生向け！ボランティアスクール！



※詳細は随時、HPやSNSで発信していくよ！
内容を見て申し込んでね。

- 【日時】8月第3週を予定 【会場】調整中
【内容】ボランティアについて、ふくしについて体験して学んでみよう！
【対象】
● 市内居住または市内の学校に通っている中学生・高校生・大学生
● 講座後、難病者・障害者のイベント支援や街頭募金等のボランティア活動に参加することが可能な人
【定員】10名程度(応募多数の場合は抽選)
【参加費】無料 【締切】8月5日(水)
【申込】市社会福祉協議会・ボランティアセンター
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090



「」芳志ありがとうございました

令和8年3月1日から5月31日まで

寄付者一覧(敬称略)



正会員・賛助会員

正 会 員

- 庄島校区社会福祉協議会
- 日吉校区社会福祉協議会
- 京町校区社会福祉協議会
- 鳥飼校区社会福祉協議会
- 長門石校区社会福祉協議会
- 小森野校区社会福祉協議会
- 東国分校区社会福祉協議会
- 御井校区社会福祉協議会
- 合川校区社会福祉協議会
- 上津校区社会福祉協議会
- 高良内校区社会福祉協議会
- 宮ノ陣校区社会福祉協議会
- 荒木校区社会福祉協議会
- 大善寺校区社会福祉協議会
- 船越校区社会福祉協議会
- 竹野校区社会福祉協議会
- 水縄校区社会福祉協議会
- 田主丸校区社会福祉協議会
- 北野校区社会福祉協議会
- 弓削校区社会福祉協議会

賛 助 会 員

- 大城校区社会福祉協議会
- 金島校区社会福祉協議会
- 城島校区社会福祉協議会
- 青木校区社会福祉協議会
- 下田校区社会福祉協議会
- 浮島校区社会福祉協議会
- 犬塚校区社会福祉協議会
- 三瀬校区社会福祉協議会
- 西牟田校区社会福祉協議会
- 《個人会員》
- 細岡恵美子 (篠原町)
- 福永美穂子 (諏訪野町)
- 中山夏美 (野中町)
- 藤田一彦 (日ノ出町)
- 名嶋治 (東榎原町)
- 尋木洋子 (津福本町)
- 内山幸子 (国分町)
- 寺崎重徳 (津南町)
- 木村哲生 (上津町)
- 井ノ口慶市 (宮ノ陣)

社会福祉事業寄付金

特定非営利活動法人
coco change
(庄島町)

香典返し寄付金

末安政代 (故光義)
(大善寺南)

一糸者に歩こう



4コマ漫画の事例提供者

心眼 ハート♡あいず

心眼 ハート♡あいず(代表:長谷部寿子氏)は「見えない、見えづらさを抱えた当事者や家族の方々が笑顔で生活できるように」と、市内を中心に活動されている団体です。

当事者や家族だけでなく、様々な会員が所属し、多くの方々をつなぎ、互いの理解を深め、障害がある人もない人も自然に助け合える社会づくりを目指しています。

小中学校等でゲストティーチャーとして講話を行ったり、誰でも参加できるイベントや交流会等を定期的開催しています。



特定非営利活動法人coco change(ここちえんじ)様より ご寄付をいただきました

法人解散に伴いご寄付をいただきました。本会の活動をさらに推進するため、有意義に活用させていただきます。あたたかいお気持ち誠にありがとうございました。



ベビーマッサージのご案内

ベビーマッサージは、からだに触れるだけでなく、手をとおして「こころ」にも触れます。保護者と子ども、家族の絆が深まります。ふれあうことで愛情を伝えてみませんか？

- 開催日** 7月16日(木)、8月20日(木)、9月17日(木)
いずれも、10:30～11:30
 - 場所** 三潁総合福祉センター「ゆうゆう」
 - 定員** 各回20組(先着順)
 - 持参物** オイル代200円、バスタオル2枚、飲み物
 - 講師** ベビーボンディング ケアセラピスト 荒木 フサエ氏
 - 申込先** 三潁総合福祉センター「ゆうゆう」
TEL0942・65・1200
FAX0942・65・1219
- ※お申込は、各開催日の前日までをお願いします。



ベビーマッサージの様子



ゆうゆうの紹介

たのしまるカフェのご案内

田主丸老人福祉センターでは、地域の皆さんが気軽に集まり、おしゃべりや楽しい時間を過ごせる場として、カフェ＆文化祭を開催しています。

最近、「家にこもることが多くなった」「誰かに話を聞いて欲しい」など悩み解決の糸口になるかもしれません!ぜひお気軽にお越しください。



たのしまるカフェの様子

- 対象** 60歳以上の人(初めての人・おひとりさまやもの忘れなどに不安を感じている人と同伴されるその家族)
 - 内容**
 - 季節のイベント
 - カフェタイム(茶話会)
 - 生きがいきり教室(文化祭作品展示)
 - 年間予定** 年6回開催予定(日程等詳細はお問合せください)
開催時間:13時～(1時間半程度)
場所:田主丸老人福祉センター集會室
 - 参加費** 200円前後(お茶・お菓子代含む)
※市外の方は施設利用料金として別途200円必要です
- ※田主丸7校区・草野・大橋にお住まいの方は、送迎車の利用が可能です
(要事前申込・ご希望に沿えない場合もごさいます)
- 問合せ先** 田主丸老人福祉センター
TEL0943・73・1526
FAX0943・72・1706



生きがいきり教室の様子



高校生でも献血はできるの？

久留米市内の高校にも献血バスを運行しています。男性は17歳、女性は18歳から献血できます。高校生の献血がどのようなものか知っていただくため、福岡県は、赤十字血液センターと福岡県立太宰府高等学校の協力により、動画を作成しました。献血は、身近なボランティアです。ぜひご家族で話し合うきっかけとしてご視聴ください。



献血案内動画
視聴時間:約4分

……………問い合わせ……………

久留米市献血推進協議会(市社会福祉協議会内)
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090
メール:k-syakyu@heartful-volunteer.net

7～10月校区别献血日程予定表

月	校区・地域	日程	場所	受付時間
7	善導寺	11日(土)	善導寺コミュニティセンター	9:30～11:30 12:30～15:00
	鳥飼	22日(水)	鳥飼校区コミュニティセンター	10:00～13:00 14:00～15:30
8	城島地域	18日(火)	城島げんきかん	10:00～12:30 13:30～15:30
			(株)野口機工	10:00～12:00
	田主丸地域	21日(金)	JA福岡くるめ 田主丸支店	14:00～16:00
			田主丸総合支所	10:00～13:00 14:00～15:30
篠山	26日(水) 27日(木)	篠山コミュニティセンター	9:30～11:30 12:30～16:00	
9	合川	4日(金)	ゆめタウン久留米	10:00～12:00 13:15～16:00
	長門石	15日(火)	総合福祉会館	10:00～12:30
	高良内・青峰	25日(金)	コミュニティセンター高良内会館	10:00～12:00
10	大城	1日(木)	大城ますかげセンター	10:00～12:00
	金島	1日(木)	神代病院	14:00～16:00
	弓削	7日(水)	弓削コスモス館	10:00～12:00
	三潁地域	16日(金)	三潁保健センター	10:00～12:00 13:00～15:30
	北野	16日(金)	コスモすまいる北野	9:30～12:00 13:00～16:00

※7月1日～10月16日までの予定を掲載しています。
※掲載している日程は変更となる場合があります。詳しくは市社会福祉協議会ホームページ等をご確認ください。

